



# 春を待つ角館で、城下町風情の雛めぐり

# 角館

秋田・仙北市

# 雛めぐり

藩政時代の城下町を色濃く今に残す角館。武家が住んでいた内町(武家屋敷通り)に建つ榊細工伝承館では領主、佐竹北家に伝わる享保雛や古今雛とともに町人の押絵を展示し旧家臣のお屋敷でも伝来の古今雛などを公開。

町人の住む外町(町人の町)でも江戸期創業の商家たてつ家や安藤家をはじめ各お店などでお雛様を飾ります。

雛めぐり拠点の「まち角」や観光案内所「角館駅前蔵」では押絵作品をご覧になれます。

↑国道46号

↑国道46号

空いている場合に限り

角館公民館

平福記念美術館

武家屋敷

石黒家

角館武家屋敷

青柳家

角館榊細工伝承館

内町

市営桜並木駐車場 (3月31日迄無料)

武家屋敷

河原田家

榊細工伝承館

外町

天寧寺

たてつ家

外町史料館(たてつ家内)

松庵寺

角館郵便局

外町交流広場

空いている場合に限り

あきた角館西宮家

雛めぐり街中拠点

まち角

新潮社記念文学館

仙北市観光情報センター

角館駅前蔵

交番

JR角館駅

内川橋工事中のため通行止め

安藤家

↓国道105号

安藤家

## 角館の押絵

角館では古くから、桃の節句や端午の節句に人形などと一緒に押絵を飾る風習が受け継がれてきました。幕末から明治にかけて、郷土の日本画家平福徳庵や子の百穂をはじめ郷土画家が押絵の下絵や面相を描き、祭りに欠かせない人形師がいて、芝居好きな土地柄だったこと、呉服屋が多く衣装生地も豊富で、庶民の間で押絵が広がりましました。



## 主なイベントのご案内

### ガイド付き雛めぐり

開催日 2/15(土)・16(日)・23(土)・24(日)・3/1(土)・2(日)

- 集合出発＝角館駅前蔵
- 13:00スタート
- 2～2.5時間のコース(8カ所)
- 1回先着10名様(要予約)
- 料金2,500円(入館料・茶代含む)
- 予約:仙北市商工会 tel.0187-54-2304

### オープニングセレモニー

2/15(土) ●時間 10:00～12:00  
●会場 外町交流広場 ●テブカット・振舞い餅等

### 角館押絵づくり教室

2/15(土)・22(土)・3/1(土) 10:00～15:00 所要2時間  
角館駅前蔵 ●体験料 1,500円  
●講師 角館押絵伝承会 増田昌子  
●問合せ先 角館駅前蔵 tel.0187-54-2700

### marikoのおひなさま似顔絵

2/22(土)・23(日)・24(日)・3/1(土)・2(日)10:00～15:00  
まち角 ●料金 1,320円～ ●作家似顔絵 mariko

角館雛めぐりの詳細はこちらからどうぞ

<https://r.goope.jp/hinameguri>



2025 令和7年 2月15日(土) → 3月3日(日)

お問合せ先 仙北市商工会角館本所 TEL0187(54)2304 [9:00～17:00/土日・祝祭日除く]  
仙北市観光情報センター「角館駅前蔵」TEL0187(54)2700 [9:00～17:30]

主催 ●仙北市商工会 後援 ●仙北市 / (一社)田沢湖・角館観光協会 / 角館企画集団トライアングル